

図形の準備 コンテンツを制作するには、図形の準備は必要
コンテンツとは中身のこと

情報をわかりやすく伝達するためには、グラフ・写真・地図・イラスト・図解等を用いる。

ポイント①視覚情報の重要性について学ぶ。

②ウェブデザインの目的や用途にあった図形情報を選択する方法を学ぶ。

① 図形情報の利用

店や会社の所在をだれかに伝えたいとき、地図を利用する。

図形情報には、どのような特性があるか。つぎに列記してください。

- ①
- ②
- ③

② 図形情報の用途と種類

次表の（ ）に適語を入れてください。

用途	種類
数値データを見やすくしたいとき	グラフ
細部を説明したいとき	写真・()・()
注目度や好感度をあげたいとき	()・()
概念や考え方をわかりやすくしたいとき	図解(組織図や流れ図など)

① グラフの種類と譲渡

次表の（ ）に適語を入れてください。

特徴	種類
時間に対する変化を見るもの	()グラフ・()グラフ・ファンチャート
比較を見るもの	()グラフ・レーダーチャート・組み合わせグラフ
構成比率を見るもの	()グラフ・()グラフ
相関関係や分布を見るもの	()グラフ(散布図など)

② イラスト・写真・地図の用途 ()に適語を入れてください。

- (1) イラストや写真の用途は、設計図や地図など細部を詳細に説明するとき用いる。
- (2) コンテンツの注目度や好感度を上げたいときに用いる。」

上記(1)には、直接的かつ感覚的なコミュニケーション手段であるので、見たままの状況をあらわす()、内部の構造をあらわす()()等がある。

③ 図解の用途

図解とは、概念や法則など数値やイラストでは表現しにくいものを、四角形や矢印などを組み合わせて作る図である。

- (1) 構成・構造図…1つのものの構成や構造をあらわす図解である。
- (2) 集合・関係図

複数の要素の関係や領域を示す図解を（ ）図ともいう。左記のカッコにカタカナ2字

(3) 時系列図…ものごとの手順を示す図も含まれる。

時系列図は別名（ ）図ともいい、時間が推移していく要素を含んだ図解である。

(4) 階層図  上記のカッコにカタカナ4字

複雑な項目を階層（上下関係）に分けて整理したり、原因を究明したり、方法を考えたりする場言に用いる。（ ）図ともいう。左記のカッコにカタカナ3字

また、階層構造をあらわし、上に行くほど希少になるような組織のしくみをあらわす場合は、（ ）図も有効である。左記のカッコにカタカナ5字

(5) 工程をあらわす図解

プロジェクトのスケジュール管理に使われる（ ）左記のカッコにカタカナ7字

流れを確認できる（ ）図などがある。左記のカッコにアルファベット4字

③ 図形情報の作成

①地図の作成における注意点を5つ書いてください

- (1)
- (2)
- (3)
- (4)
- (5)

②地図の作成

実習課題① p 4 5

例題2-2-1のポイントに沿ってワープロ（APはWORD）を使って作成してみよう。

ただし、本校の最寄りの駅である長田駅から本校長田商業までの地図を作成し、提出してください。

ポイント①部品（線路）の作成

②部品（道路）の作成

③図形の配置の順序

④複数の図形のテーブル化

③ロゴ・見出しの作成における注意点

④ロゴマークの作成

本校の校章は Web ページのどこかにあるの探してみてください。

授業ではイラストレーターのソフトを使って実習を予定しています。お楽しみに！

テンタ君は卒業生

がデザインしました

実習課題② p 4 7

例題2-2-2ペイントソフト（APはPCのアクセサリのペイント可）を使って作成してみよう。ただし、本校の校章を参考に新しい本校の**ロゴマーク**を作成し、提出してください。

⑤図解作成機能を用いた図解の作成

コーポレートアイデンティティとは